

(別紙2)

「松山市DX推進広報テレビ制作・放送業務」 評価基準

項目	評価基準および評価ポイント		評価得点
企画・演出 (200点) ※最低水準 (60点)	取組姿勢・人員配置	事業の趣旨や方向性が理解できているか	／100
		業務責任者が適切に配置できているか	
		適切な業務遂行が可能となる人員配置ができているか	
	市民目線に立った企画内容	分かりやすい表現など、視聴者に配慮した提案となっているか	／100
		視聴者に効果的に伝えられる提案となっているか	
	番組の構成・演出	内容や演出など、飽きずに最後まで見てもらえる工夫ができているか	／100
		番組内容に適した出演者の人選ができているか	
		幅広い視聴者を意識したつくりとなっているか	
広報効果 独自提案 (140点) ※最低水準 (42点)	視聴に向けた工夫	DXに関心のある層(経営者)に見てもらいやすい時間帯か	／40
		放映時間の設定について工夫できているか	
	番組宣伝や独自提案について	視聴に向けて、さまざまな番組宣伝などが提案されているか	／100
		目的達成のために効果的な独自提案があるか	
アクセシビリティ対応 (20点)	聴覚障がい者等への配慮	紹介した情報などを他の番組やHP、SNSなど保有する媒体で幅広く配信できる提案があるか	／20
		聴覚障がい者や高齢者などの視聴に対して、効果的な配慮がされているか(二次使用への対応も含む)	
価格 (40点)	適切な価格	40点(基本点)×(1－見積価格／提案限度価格)	／40
合 計			／400